

年 組 名前：

「ラン活」商戦 早くも活況

来春 小学校に入学する子ども向けのランドセル 商戦が山梨県内の商業施設で始まっています。登下校時に尚手を空けるため、教科書、タブレット端末のほか、水筒や小袋も



さまざまな色やデザインのランドセルが並ぶ特設コーナー＝昭和町内

入るようにし、重さも軽くした商品が人気だそうです。ファスナーによる開け閉めで開口部を広げ、出し入れしやすくした製品や、収穫時に捨てられるパイナップルの葉を原料にしたランドセルも登場。SDGs（持続可能な開発目標）に配慮した動きもみられます。花やアイスクリーム、ハート、リボンなどが刺しゅうされた、華やかなデザインの商品が選ばれることも多いそうです。値段が高いうちハイブランドの製品も並んでいて今年の「ラン活」商戦は早くも熱を帯びています。

(2024年4月25日付 山梨日日新聞 週刊こびっと10面)

問1 来春小学校に入学する子ども向けのランドセルの販売が始まっています。

どのような商品が人気ですか。

.....

問2 SDGs(持続可能な開発目標)に配慮したランドセルには、なにが使われていますか。

.....

問3 あなたなら、どのような機能がついたランドセルが欲しいですか。

.....